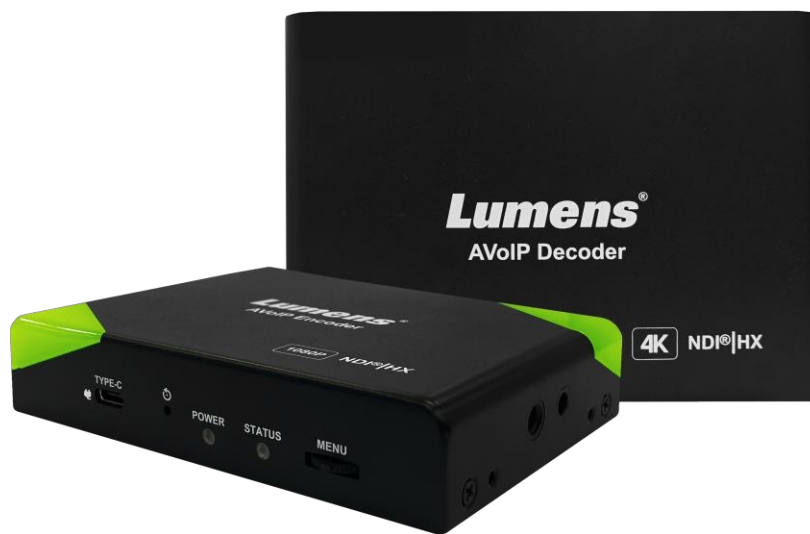


OIP-N60D/ OIP-N60D Dante AV-H

ユーザーマニュアル



[重要]

クイックスタートガイド、多言語ユーザーマニュアル、ソフトウェア、ドライバなどの最新版をダウンロードするには、Lumens <https://www.MyLumens.com/support> をご覧ください。

目次

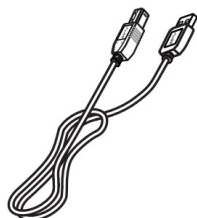
1章	パッケージ内容.....	2
2章	製品の設置.....	3
2.1	I/O インターフェース.....	3
2.2	製品の設置.....	3
2.3	インジケータ表示.....	4
3章	製品操作.....	5
3.1	本体ダイヤルによる操作.....	5
3.2	ウェブページ経由での操作.....	5
4章	製品のアプリケーションと接続.....	6
4.1	仮想USBネットワークカメラ.....	6
4.2	USBネットワークカメラ拡張機能（OIP-N40E/OIP-N60Dが必要）.....	6
5章	設定メニュー.....	8
5.1	OIP-N60D.....	8
6章	Webページインターフェース.....	9
6.1	インターネットへの接続.....	9
6.2	Webページへのログイン.....	9
6.3	ウェブページメニューの説明.....	10
7章	トラブルシューティング.....	24
8章	安全に関する指示.....	25
	著作権情報.....	27

第1章 パッケージ内容

OIP-N60D



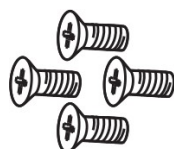
USB 2.0 ケーブル (1.8 M)
(Type A Type C)



ロック用金属プレート (x2)

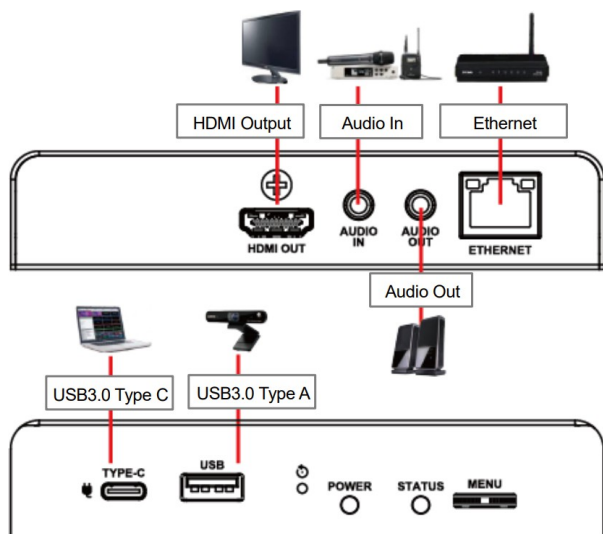


M3 金属プレート用ネジ (4x4)



第2章 製品の取り付け

2.1 I/O インターフェース

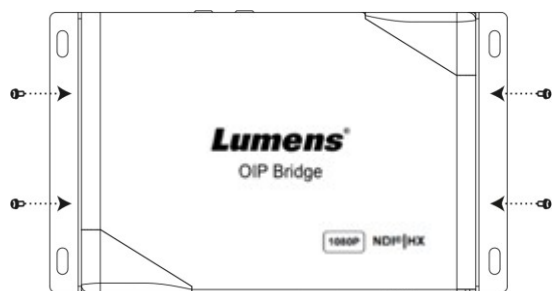


Note 高性能USB-Cケーブル（10Gbps以上）の使用をお勧めします

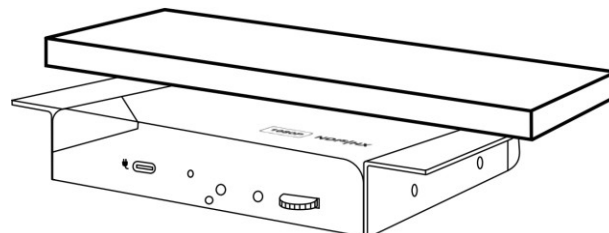
2.2 製品インストール

■ 付属の金属プレートを使用する場合

1. 付属の金属プレートをネジ（M3 x 4）でOIPの両側にある穴に固定します

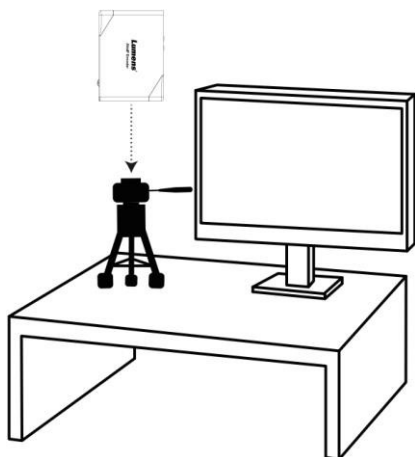


2. 金属プレートを机やその他の表面にネジ止めします



■ 三脚取り付け

OIPの三脚用サイドロック穴を使用して、1/4 インチ-20 UNC PTZ 三脚デッキに取り付けることができます。



2.3 インジケータ表示

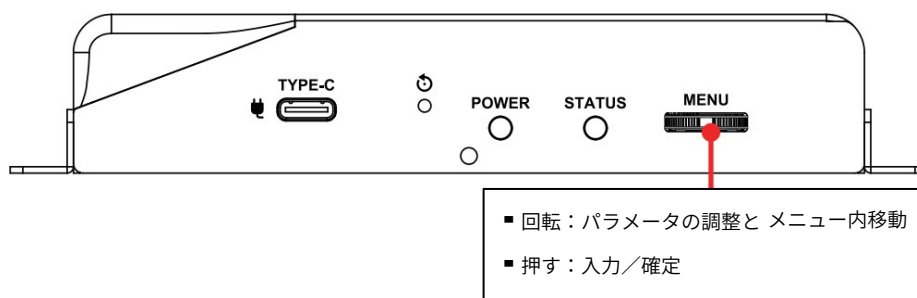
電源ステータス	タリーステータス	電源	スタンバイ	タリー
起動中（初期化）	-	赤色	-	赤/緑の点滅
使用中	信号	赤色	緑色	-
	信号なし			-
	プレビュー			緑色
	プログラム			赤色

第3章 製品の操作

3.1 ダイアルを使用した操作

HDMI OUTをディスプレイに接続し、メニューダイヤルを押してOSDメニューに入ります。

ダイヤルを動かしてメニューを操作し、パラメータを調整します



3.2 ウェブページ経由で操作

(1) IPアドレスの確認

3.1を参照してください。ダイヤルを使用して、ステータスでIPアドレスを確認します（OIP-N40Eがコンピュータに直接接続されている場合、デフォルトのIPは192.168.100.100です。コンピュータのIPアドレスを同じネットワークセグメントに手動で設定する必要があります）。

Encode	Input	Network	Status
IP Address :	192.168.4.147		
Netmask :	255.255.255.0		
Gateway :	192.168.4.254		
MAC ID :	dc:e2:ac:03:50:3		
HDMI Output :			
FW Version :	01A0.00k		
			Exit

(2) ブラウザを開き、ログイン画面にアクセスするためにIPアドレス（例：192.168.4.147）を入力してください。



(3) アカウント/パスワードを入力してログインしてください

- アカウント：admin
- パスワード：9999

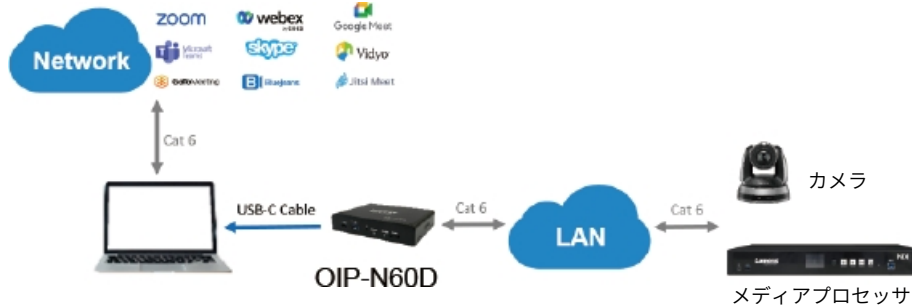
4.1 仮想USBネットワークカメラ

OIP-N60D は、IP 信号ソースを USB (UVC) に変換し、ビデオ会議プラットフォームとシームレスに統合することができます。

注：OIP に USB 接続を使用する場合は、USB 3.1 Gen2 (10Gbps) ケーブルが必要です。

(1) 接続方法

- OIP-N60DをLANに接続してください
- USB-C 3.0ケーブルを使用してコンピューターをOIP-N60Dに接続してください



(2) Webページ設定

- [System] > [Output]、Virtual USB Settingを開く
- [Source] > [Search new Source] > 目的の出力デバイスを選択 > [Play] をクリックして選択したストリームを出力

(3) USBカメラ画面出力

- Zoom、Microsoft Teams、またはお好みの会議アプリケーションを起動します。
- アプリケーション内で、ビデオソースを以下に変更してください：

Note ソース名: Lumens OIP-N60D

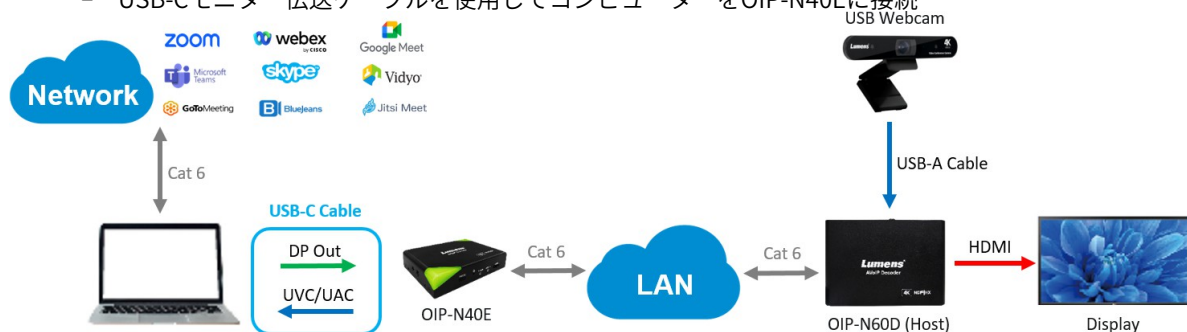
4.2 USBネットワークカメラ拡張機能 (OIP-N40E/OIP-N60Dが必要)

OIPはネットワークブリッジングをサポートします。OIP-N60DとOIP-N40Eを組み合わせて使用することで、USBカメラの通信範囲をローカルエリアネットワーク上で拡張できます。

注：OIPへのUSB接続を使用する場合、USB 3.1 Gen2 (10Gbps) ケーブルが必要です。

(1) 接続方法

- OIPをローカルネットワークに接続
- USBカメラをUSB-AケーブルでOIP-N60Dに接続
- HDMIケーブルを使用してモニターをOIP-N60Dに接続
- USB-Cモニター伝送ケーブルを使用してコンピューターをOIP-N40Eに接続



- コンピューターをUSB-CケーブルでOIP-N40Eに接続し、USBネットワークカメラを使用可能
- コンピューターは、OIP-N40EへのUSB-C接続を介してディスプレイに画像を送信できます

(2) OIP-N60D ウェブページ設定

[System] > [Output] で USB Extenderを開く

(3) OIP-N40E Webページ設定

(4) [System] > [Output] > Extender Source List

(5) [Search new Source] > [Available]をクリックしてOIP-N60Dを選択 > 接続状態が「Connected」と表示されます

(4) USBカメラ画面出力

- Zoom、Microsoft Teams、またはお好みのビデオ会議アプリを起動します。
- ビデオソースを選択し、USB カメラの映像を出力します

Note ソー ス名：USB カメラ ID を選択

第5章 設定メニュー

ダイヤル [Menu] を使用して設定メニューに入ります。以下の表で太字で下線が引かれている値はデフォルト値です。

5.1 OIP-N60D

第1レベル 主要項目	第2レベル サブ項目	第3レベル 調整値	機能説明
ソース	ソースリスト	-	信号ソースリストを表示する
	空白画面	-	黒画面を表示
	スキャン	-	信号ソースリストを更新
出力	HDMIオーディオ入力元	オフ / ストリーム追従 / ルーティング追従 / Danteに追従	HDMIオーディオソースを選択
	オーディオ出力元	オフ / ストリームに追従 / ルーティングに追従 / Danteに追従	オーディオ出力先を選択
	HDMI出力	バイパス ネイティブ EDID 4K@60/ 59.94/ 50/ 30/ 29.97/ 25 1080p@60/ 59.94/ 50/ 30/ 29.97/ 25 720p@60/ 59.94/ 50/ 30/ 29.97/ 25	HDMI出力解像度を選択
ネットワーク	IP モード	静的/ DHCP/ 自動	動的ホスト構成
	IPアドレス	<u>192.168.100.200</u>	静的 設定時に設定可能
	サブネットマスク (ネットマスク)	<u>255.255.255.0</u>	
	ゲートウェイ	<u>192.168.100.254</u>	
ステータス			現在のマシン状態を表示

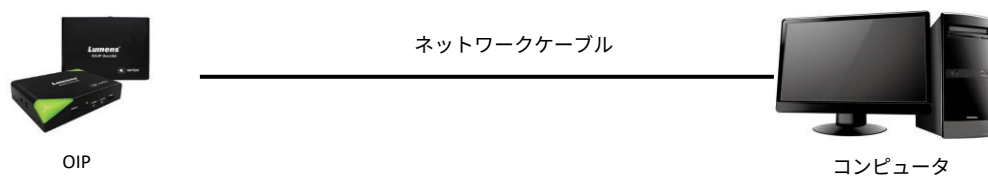
6.1 インターネットへの接続

2つの一般的な接続方法を以下に示します

1. スイッチまたはルーター経由での接続



2. ネットワークケーブルで直接接続するには、キーボード/コンピュータのIPアドレスを変更し、同じネットワークセグメントに設定する必要があります。



6.2 ウェブページにログイン

1. ブラウザを開き、IPアドレスバーにOIP-NのURLを入力してください。

例：<http://192.168.4.1>

2. 管理者アカウントとパスワードを入力してください

Note 初回ログイン時は、[6.1.10 システム - ユーザーを参照し](#)、デフォルトパスワードを変更してください

Lumens OIP Bridge	
●	アカウント: admin
●	パスワード: 9999 (デフォルト)

6.3.2 ストリーム

The screenshot shows the Lumens OIP-N60D web interface. On the left is a sidebar with navigation links: Dashboard, Source, Audio, Layout, System, Maintenance, and About. The main area displays the 'Source List' table and configuration options below it.

Source List:

No.	Name	Location	IP Add.	Type	Status	Remark
1	CV630-BI	Default	192.168.4.97	RTSP	OK	8557/h264
2	VC-TR40_HW	Default	192.168.4.47	RTSP	OK	8557/h264
3	VC-TR40_HW	Default	192.168.4.47	RTSP	OK	8556/h264
4	CV620-BI	Default	192.168.4.80	RTSP	OK	8557/h264
5	VC-TR40N	Default	192.168.4.68	RTSP	Source 1	8557/h264
6	VC-TR40N	Default	192.168.4.68	RTSP	OK	8556/h264
7	VC-A71P	Default	192.168.4.57	RTSP	Source 2	8557/h264
8	VC-TR60-Dante-AV-H	Default	192.168.4.98	ONVIF		
9	CamConnect_Processor	Default_981b	192.168.4.244	ONVIF	Login	
10	CV620-BI2_WI2	Default	192.168.4.141	ONVIF	Login	
11	PTH-01	Default	192.168.4.11	ONVIF	Login	
12	OIP-N40E	Default	192.168.4.45	ONVIF	Login	
13	OIP-N40E	Default	192.168.4.77	ONVIF	Login	
14	BC-200	Default	192.168.4.235	ONVIF	Login	
15	CV630-BI	Default	192.168.4.97	ONVIF	Login	
16	VC-TR60A	MyCamera	192.168.4.69	ONVIF	Login	
17	VC-B50U	MyCamera	192.168.4.16	ONVIF	Login	

Below the table are buttons for navigation (up/down arrows), 'Edit', 'Delete', and source selection ('Source 1', 'Source 2').

NDI Options:

- Group Name: Public
- Discovery Service: ☐
- Server IP: [Empty field]

RTSP Options:

- RTSP Protocol: TCP

Buttons for 'Apply' and 'Cancel' are present for both NDI and RTSP options.

	項目	説明
1	新しいソースを検索	クリックすると、同じネットワークセグメント内のデバイスを検索し、リストに表示します
2	検索モード (非Dante版のみ)	NDI&ONVIFからの検索 / NDIのみ / ONVIFのみ
3	+追加	デバイスを手動で追加
4	編集	リスト内の接続済みデバイスを編集します。
5	削除	リストから選択したデバイスを削除します
6	ソース1および2	ソースを接続後、ソースボタンをクリックして画像を出力します。最大2つのソースを同時に出力できます。注：PBPまたはPIP機能が有効になっている場合のみ、「ソース2」オプションが表示されます 有効にした場合のみ表示されます。(6.3.4レイアウトのセクションを参照してください)
7	グループ名	グループ名はここで変更でき、NDIツールの「アクセスマネージャー - 受信」で設定できます。
8	サーバーIP	ディスカバリーサービス。サーバーIPアドレスを入力するには選択してください
9	RTSPプロトコル	TCP と UDP から選択

Dante コントローラー

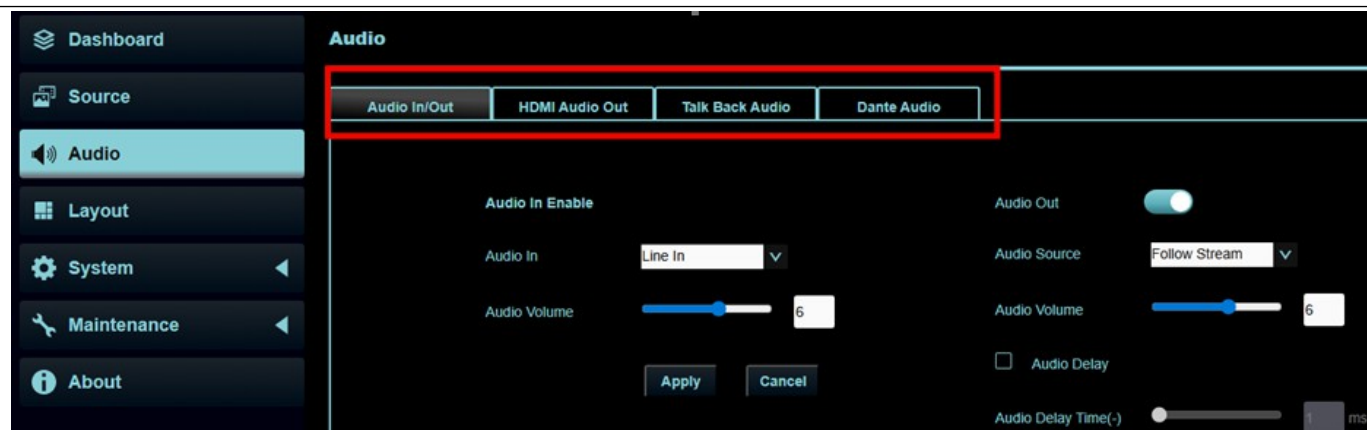


Dante機能を有効にした後、ユニットOIP-N60DがDante Controllerで認識されるようにするには、以下の手順に従ってください：

1. OIP-N60Dのウェブページにアクセス
2. [Source]セクションに移動
3. ソースとして[Dante AV-H]を選択
4. [Source]をクリックしてストリームを有効化

注記：ソースボタンが有効化されていない場合、Dante Controllerによるデバイスの正常な検出が行われません。

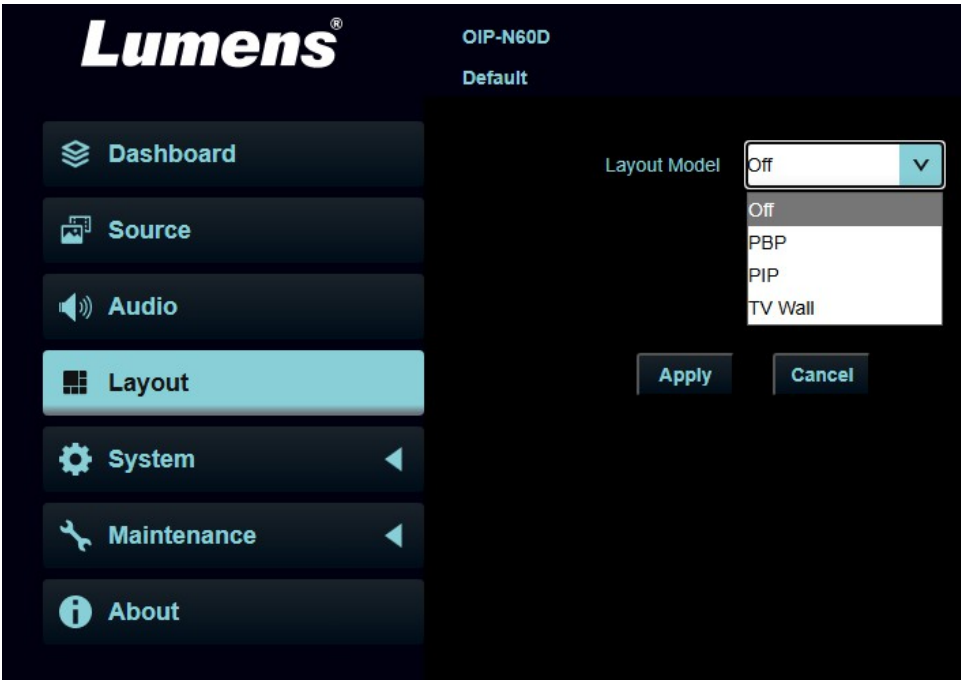
6.3.3 オーディオ



	項目	説明
1	オーディオ入力 / 出力	Audio In Enable Audio In Line In Audio Volume Audio Out Audio Source Follow Routing Audio Volume ■ オーディオ入力：ライン入力 / マイク入力 ■ オーディオ出力: オン / オフ ■ オーディオ出力ソース: ルート追従 / ストリーム / Dante

		オーディオ音量：0～10 オーディオ遅延時間：1～500ms
2	HDMI オーディオ出力	HDMI Audio Out Audio Source Audio Volume Audio Delay Audio Delay Time(-) Follow Stream 5 1 ms HDMI オーディオ出力：オン / オフ オーディオソース：ストリーム追従 / ルーティング追従 / Dante追従 オーディオ音量：0～10 オーディオ遅延時間：1～500ms
3	トークバックオーディオ	Talk Back Audio Audio Source Encode Type Encode Sample Rate Audio In AAC 48 KHz トークバックオーディオ：オン / オフ オーディオソース：オーディオ入力 / USBオーディオ エンコードタイプ：AAC エンコードサンプルレート：48KHz
4	Dante オーディオ	Dante Audio Audio Source Encode Sample Rate USB Audio 48 KHz Danteオーディオ：オン / オフ オーディオソース：USBオーディオ / オーディオ入力 エンコードサンプリングレート：48 KHz

6.3.4 レイアウト



	項目	説明
1	レイアウト	レイアウトモデル: 画像の表示方法を選択します。 ■ Off：レイアウトデザインを無効にします。 ■ PBP：2つのソースを並べて表示します。 ・ Fit：画像全体をモニター内にトリミングせずに表示 ・ Full Screen：画像をトリミングして画面全体に表示 Layout Model PBP ▼ PBP Setting Source 1 Source 2 Source 1 Aspect Ratio Fit ▼ Source 2 Aspect Ratio Full Screen ▼ Apply Cancel ■ PIP：ソース2の画像を縮小し、ソース1の画像上に重ねて表示します。 レイアウト選択：位置を選択（左上 / 右上 / 左下 / 右下） サイズ選択：サイズを選択（小 / 標準 / 大）

Layout Model PIP ▼

PIP Setting

Source 1

Source 2

Source 2 Layout Selection Lower Right ▼

Source 2 Size Selection Normal ▼

Apply Cancel

■ ビデオウォール

Layout Model TV Wall ▼

Bezel and Gap Compensation

Overall Width(OW)

Overall Height(OH)

0

0

Video Width(VW)

Video Height(VH)

0

0

UNIT: 0.1mm

Video Wall Setting

Horizontal Monitor Count

Vertical Monitor Count

Horizontal-Position

Vertical-Position

1

1

A

1

Apply Cancel

Horizontal Monitor Count

Vertical Monitor Count

A B C

1 2 3

Vertical-Position

Horizontal-Position

1. サイズ：（単位: 0.1mm）

全体幅: ディスプレイウォールの総幅を入力してください

全体高さ: ディスプレイウォールの総高を入力してください

映像幅: 映像信号ソースの幅を入力してください

映像高さ: 映像信号ソースの高さを入力してください

2. 位置

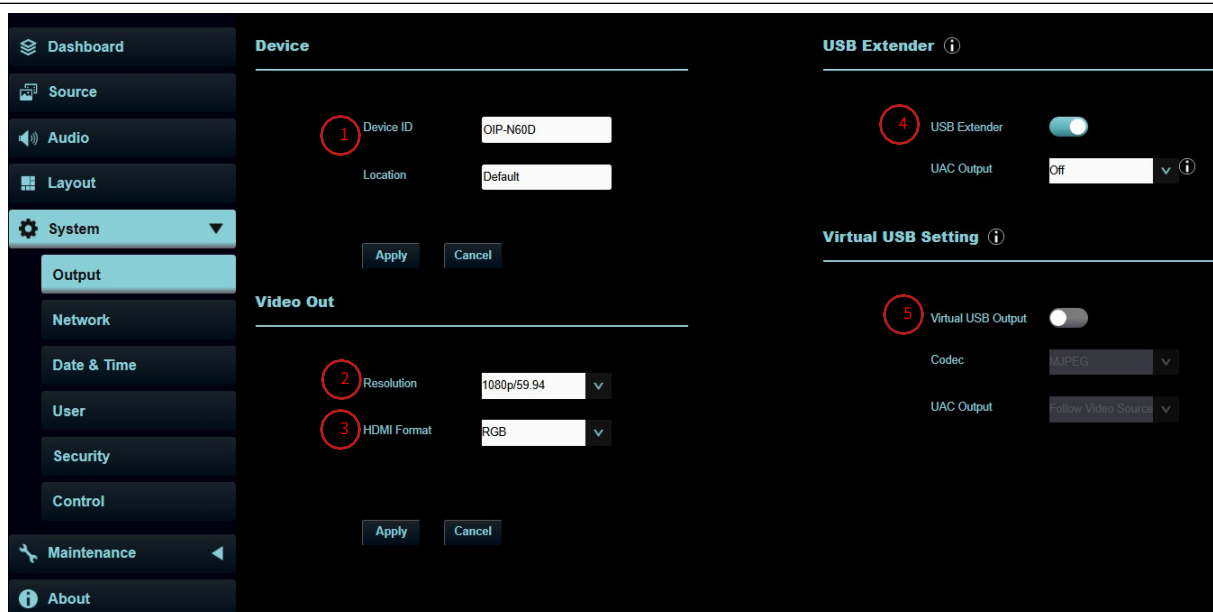
水平モニター数: 左から右に並べるモニターの数を選択（1～3）

垂直マウント数: 上から下に積み重ねるモニターの数を選択（1～3）

水平位置: モニターを列内で配置する位置を選択(A～C)

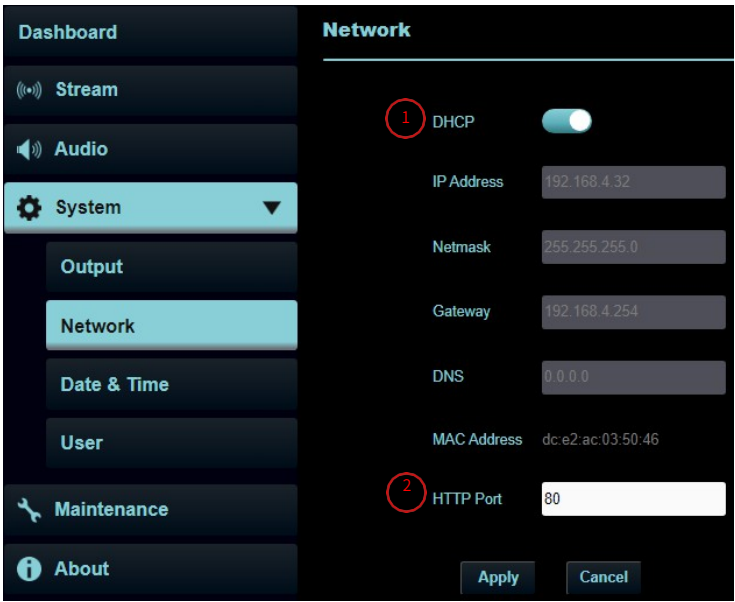
垂直位置: モニターを列内で配置する位置を選択(1～3)

6.3.5 システム出力



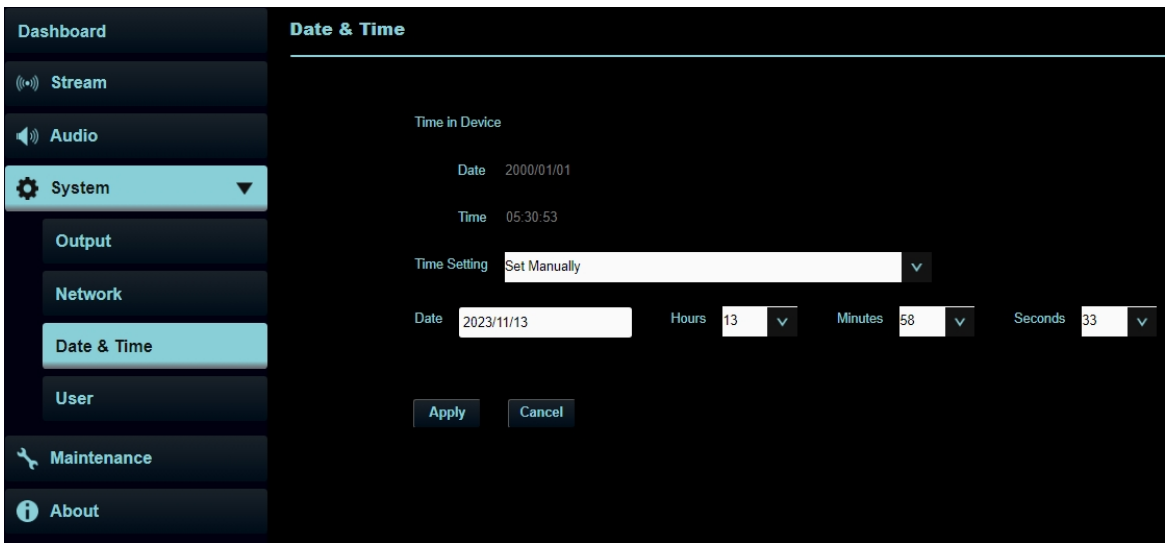
	項目	説明
1	デバイスID/場所	デバイス名/場所 ■ 名前は1～12文字に制限されます ■ 場所は1～11文字に制限されます ■ 文字には大文字、小文字、数字を使用してください。「/」や「スペース」などの特殊記号は使用できません Note この項目を変更すると、Onvif デバイス名/場所が変更されます。
2	解像度	バイパス ネイティブ EDID 4K@60/ 59.94/ 50/ 30/ 29.97/ 25 1080p@60/ 59.94/ 50/ 30/ 29.97/ 25 720p@60/ 59.94/ 50/ 30/ 29.97/ 25
3	HDMIフォーマット	YUV422/RGB/YUV444 から HDMI フォーマットを設定
4	USB延長	USBネットワークカメラ延長機能のオン/オフを切り替え（ビデオ出力解像度が4K 30fps以下に設定されている場合のみ設定可能） USB カメラは、検出されると UAC 出力リストに表示されます。
5	仮想USB出力	有効化 / 無効化 ビデオソースに追従 / Danteに追従 / ルーティングに追従から選択 （ビデオ出力解像度が4K 30 fps以下に設定されている場合のみ設定可能）

6.3.6 システム - ネットワーク



	項目	説明
1	DHCP	OIP のイーサネット設定。設定の変更は、DHCP 機能が無効の場合に利用可能です。
2	HTTP ポート	HTTP ポートを設定します。デフォルトのポート値は 80 です。

6.3.7 システム - 日付と時刻

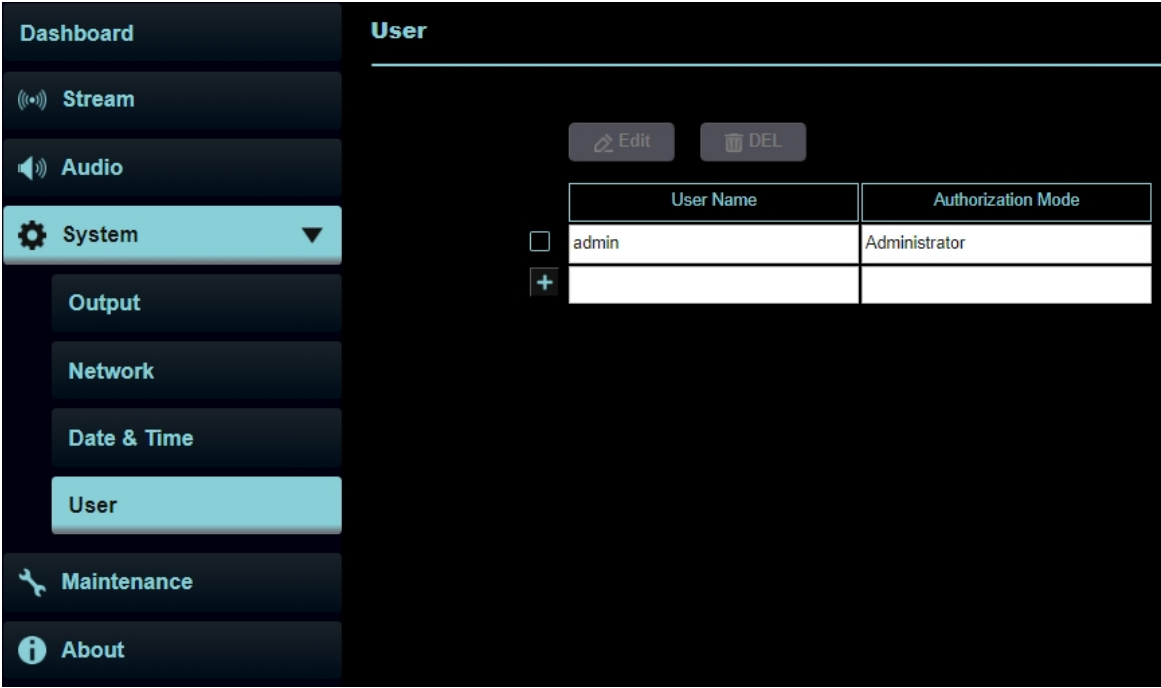


機能の説明

現在のデバイス/コンピュータの日付と時刻を表示し、表示形式と同期方法を設定します

[Time Setting (時間設定)]で「Set Manually (手動設定)」を選択した場合、日付と時刻をカスタマイズできます

6.3.8 システム - ユーザー



機能の説明

ユーザーアカウントの追加/変更/削除

- ユーザー名とパスワードは4～32文字まで
- 文字は英字（大文字・小文字）または数字を使用してください。特殊記号やアンダースコアは使用できません
- 認証モード：新規アカウントの管理権限を設定ユーザータイプ

	管理者	閲覧者
閲覧	V	V
設定/アカウント 管理	V	X

※工場出荷時設定へのリセットを実行すると、ユーザーデータは消去されます

6.3.9 システム-セキュリティ

機能説明

HTTP認証: ダイジェスト認証 / 基本認証 / 無効化 から選択

802.1x設定: 有効 / 無効

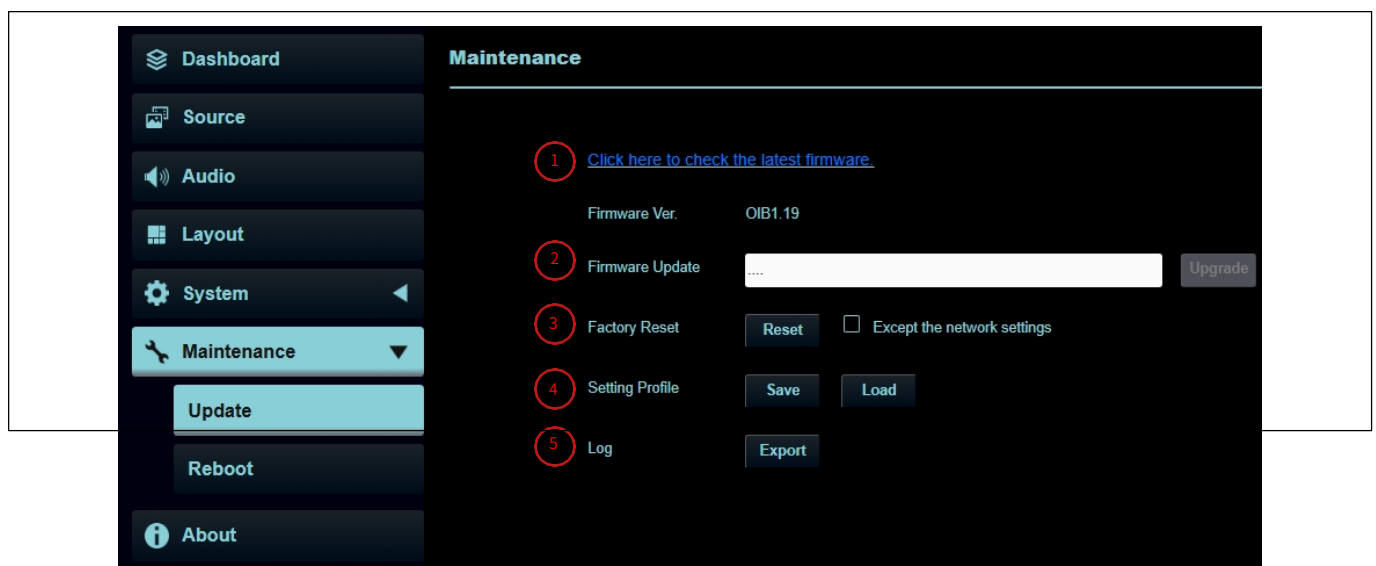
6.3.10 システム-設定-VoiceConnectモード (VC-TR60Aが必要)

No.	Camera IP	Camera Stream URL	Priority	Read Value(dB)	Compensation Value	Corrected Value(dB)
1.	192.168.100.100	rtsp://192.168.100.100:8557/h264	1	0	0	0
2.	192.168.100.100	rtsp://192.168.100.100:8557/h264	1	0	0	0
3.	192.168.100.100	rtsp://192.168.100.100:8557/h264	1	0	0	0
4.	192.168.100.100	rtsp://192.168.100.100:8557/h264	1	0	0	0

	項目	説明
1	Voice Connectモード	Voice Connectモードでは、VC-TR60Aカメラが音を検知すると、OIP-N60Dの表示が自動的にそのカメラに切り替わります。 (最大4台のVC-TR60Aユニットを接続可能)

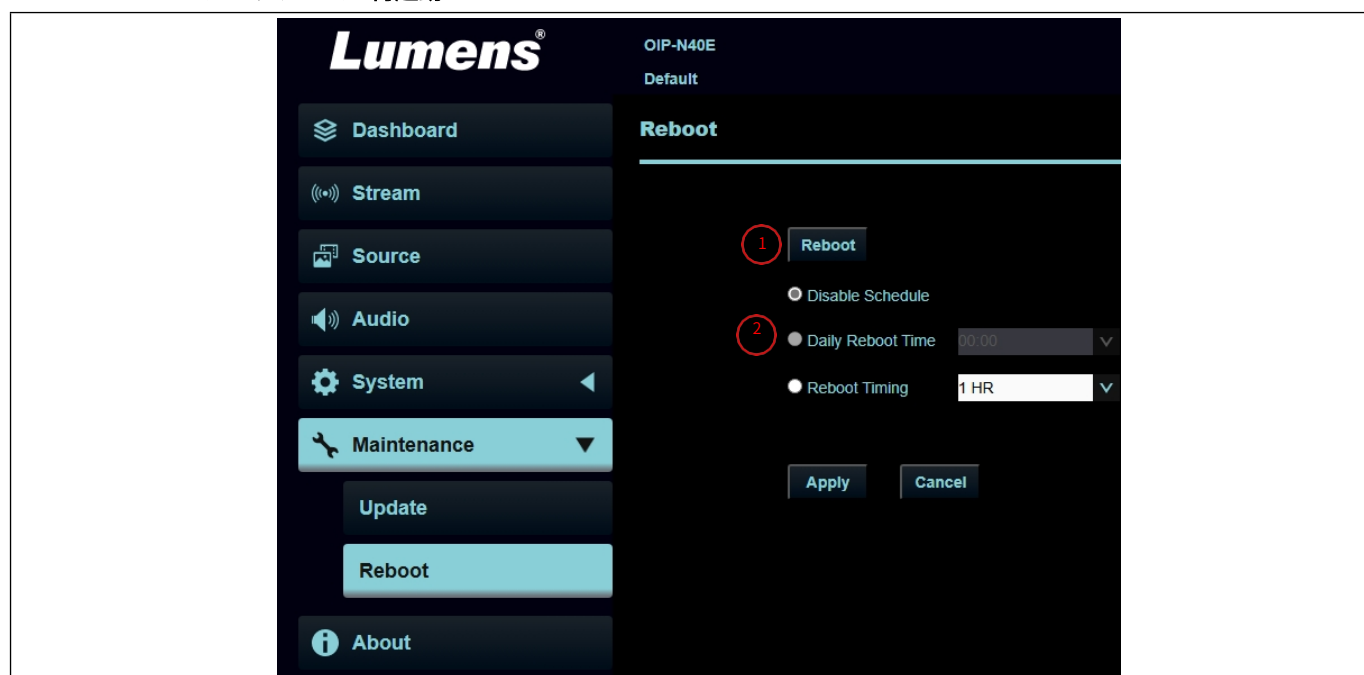
		1. Voice Connectの有効化/無効化 2. カメラ設定 - カメラ IP : VC-TR60A の IP アドレスを入力 - カメラストリームURL : VC-TR60AのストリームURLを入力 - 優先度 : 複数のVC-TR60Aが音を検知した場合、各カメラに1～4の優先順位を設定します。 - 音量値 : 現在検知されている音の値をdB単位で表示します。 3. 音声トリガー設定 - 音声トリガーレベル (dB) : VC-TR60A の画像が切り替わる閾値を設定します。 - 音声トリガー遅延時間 : VC-TR60A が音を検知してから映像が切り替わるまでの時間。 - 音声トリガーなし : 音声を検出しない場合に特定のカメラストリームを表示するかどうかを選択 a. 音声なし継続時間: 特定のストリームが起動されるまでの時間 (3～30秒) を選択します。 b. 画面切り替えURL:出力したいストリームのURLを入力してください。 4. 会話検出 2台のVC-TR60Aカメラを使用し、OIPがそれらを繰り返し切り替える場合、システムは設定された切り替え時間後にプリセットされたストリームURLを表示します。 - 画面切り替えURL : 会話検出が作動した際に表示すべきカメラストリームのURLを入力 - マルチボイス頻度: 会話検出をトリガーする前にカメラが切り替える必要のある回数を設定 (3～6回) - マルチボイス時間 : 会話モードが有効になる時間範囲 (10～30秒) を設定 - マルチボイス解除時間 : 会話検出が無効化されるまでの持続時間を設定
--	--	---

6.3.11 メンテナンス - アップデート



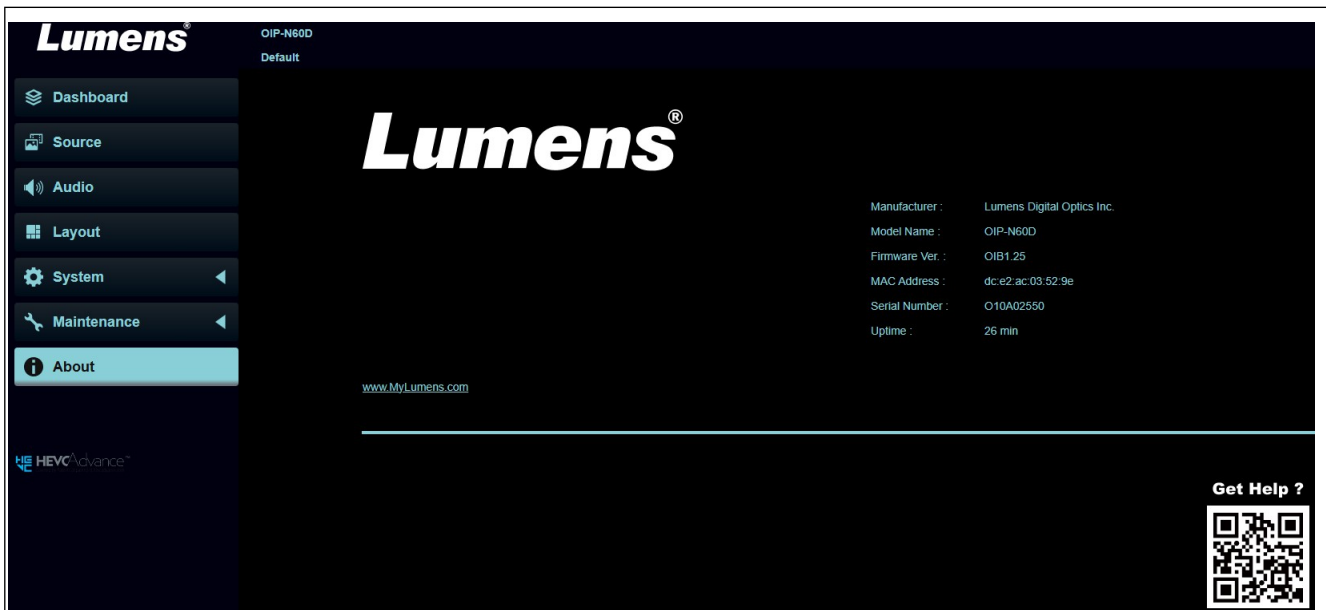
	項目	説明
1	ファームウェアリンク	Lumens ウェブサイトへのリンクをクリックし、モデルを入力して最新のファームウェアバージョン情報を取得できます
2	ファームウェアの更新	ファームウェアファイルを選択し、[アップグレード]をクリックしてファームウェアを更新してください。 Note 更新には約2〜3分かかります。 Note 更新中はデバイスの操作や電源を切らないでください ファームウェア更新の失敗を避けるため
3	工場出荷時設定へのリセット	すべての設定を工場出荷時のデフォルト設定にリセットします
4	設定プロファイル	設定パラメータを保存します。 デバイスの設定パラメータをダウンロードおよびアップロードできます
5	ログ	直近期間の記録を含むログファイルをエクスポートします。

6.3.12 メンテナンス - 再起動



	項目	説明
1	再起動	ボタンをクリックしてユニットを再起動
2	再起動のスケジュール設定	スケジュール無効化：スケジュール再起動機能をオフにします。 毎日再起動時刻：ユニットが自動的に再起動する正確な時刻を設定します。（時刻設定セクションでSNTPが選択されている場合にのみ有効化可能） 再起動間隔：再起動の間隔を1〜24時間で設定します。

6.3.13 機能説明



機能説明

OIP のファームウェアバージョン、シリアル番号、その他の関連情報を表示します

技術サポートが必要な場合は、右下のQRコードをスキャンしてサポートを受けてください

第7章 トラブルシューティング

この章では、OIP Bridgeの使用中に発生する可能性のある問題について説明します。問題が発生した場合は、関連する章を参照し、提案されている解決策をすべて試してください。それでも問題が解決しない場合は、販売代理店またはサービスセンターにお問い合わせください。

	問題	解決策
1.	OIP-N40EウェブページUSBエクステンダーが同一ネットワークセグメント上のOIP-N60Dを検出できない	1. OIP-N60DでUSB延長機能が有効になっていることを確認してください 2. ネットワーク内の管理スイッチでマルチキャストパケットのブロッキングが無効になっていることを確認してください
2.	USB-Cケーブルの推奨仕様	転送速度 10 Gbps 以上
3.	推奨スイッチ設定	OIP-N製品をネットワークスイッチで使用する場合、以下の設定を推奨します： 1. すべてのポートが1Gbps伝送をサポートするスイッチを選択 2. QoS（Quality of Service）をサポートし、4つのキューと厳格な優先順位を持つスイッチを使用すること。100Mbpsデバイスと1Gbpsデバイスが同一ローカルネットワーク内に存在する場合は、QoSを有効化すること 3. IGMPスヌーピングを有効にする 4. 管理対象スイッチ（レイヤ2以上）の選択を推奨します 5. EEE（省電力イーサネット）や類似の省電力機能は無効化することを推奨します

第8章 安全に関する注意事項

本製品の設定および使用時には、常に以下の安全上の注意に従ってください：

1 操作

- 1.1 推奨される動作環境で、水や熱源から離して製品をご使用ください。
- 1.2 傾斜した台車、スタンド、テーブルの上には置かないでください。
- 1.3 ご使用前に電源プラグのほこりを拭き取ってください。火花や火災を防ぐため、製品の電源プラグをマルチプラグに差し込まないでください。
- 1.4 本体のケースにある通気口や開口部を塞がないでください。これらは通気性を確保し、製品の過熱を防ぎます。
- 1.5 カバーを開けたり取り外したりしないでください。危険な電圧やその他の危険にさらされる恐れがあります。修理はすべて、資格を持つサービス担当者にご依頼ください。
- 1.6 以下の状況が発生した場合は、製品の電源プラグをコンセントから抜き、認定サービス担当者による修理を依頼してください：
 - 電源コードが損傷またはほつれている場合。
 - 製品に液体がこぼれた場合、または製品が雨や水にさらされた場合。

2 設置

- 2.1 安全上の理由から、使用する標準マウントがULまたはCE安全認証に準拠していることを確認し、代理店認定の技術者によって設置されるようにしてください。

3 保管

- 3.1 コードを踏まれる可能性のある場所に本製品を設置しないでください。コードやプラグの断線や損傷の原因となります。
- 3.2 雷雨時や長期間使用しない場合は、本製品のプラグをコンセントから抜いてください。
- 3.3 振動する機器や高温になる物の上に本製品や付属品を置かないでください。

4 お手入れ

- 4.1 清掃前にすべてのケーブルを外し、乾いた布で表面を拭いてください。アルコールや揮発性溶剤は使用しないでください。

5 電池（電池式製品または付属品用）

- 5.1 電池交換時は、同種または同型の電池のみをご使用ください
- 5.2 電池または製品を廃棄する際は、お住まいの国または地域の電池・製品廃棄に関する指示に従ってください

■ 注意事項

	この記号は、本機器が感電の原因となる危険な電圧を帯びている可能性があることを示します。カバー（または背面）を取り外さないでください。内部にはユーザーが修理可能な部品はありません。修理は認定サービス担当者にご依頼ください。		この記号は、本ユーザーマニュアルに本装置の重要な操作および保守に関する指示が含まれていることを示します。
---	--	--	--

■ FCC 警告

この機器は、米国連邦通信委員会（FCC）の規則第15部に準拠し、クラスBデジタル機器の制限に適合していることが試験により確認されています。FCC規則。これらの制限は、住宅環境における有害な干渉から合理的な保護を提供するために設計されています。本機器は無線周波エネルギーを発生・使用し、放射する可能性があります。取扱説明書に従って設置・使用しない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす恐れがあります。ただし、特定の設置環境において干渉が発生しない保証はありません。本機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こしている場合（機器の電源をオフ/オンすることで確認可能）、ユーザーは以下の対策のいずれかまたは複数を試み、干渉の解消を図ることを推奨します：

- 受信アンテナの方向や設置場所を変更する。
- 本機器と受信機の間隔を広げる。
- 受信機が接続されている回路とは異なる回路のコンセントに本機器を接続する。
- 販売店または経験豊富なラジオ／テレビ技術者に相談してください。

注意：

適合性責任者が明示的に承認していない変更または改造は、本機器の操作権限を無効にする可能性があります。

本機器は、FCC規則第15部に準拠したクラスBデジタル機器の制限値に適合することが試験により確認されています。これらの制限は、住宅環境における有害な干渉から合理的な保護を提供するためのものです。

■ IC警告

このデジタル機器は、無線ノイズ放射に関するクラスBの制限値を超過していません
カナダ産業省の「デジタル機器」と題する干渉発生機器規格ICES-003に規定されるデジタル機器からの放射。

このデジタル機器は、カナダ産業省が制定した妨害機器規格「デジタル機器」NMB-003 に規定されるクラス B デジタル機器に適用される電波妨害の制限値を遵守しています。

著作権情報

著作権 © Lumens Digital Optics Inc. 無断複写・転載を禁じます。

Lumens は、Lumens Digital Optics Inc. が現在登録申請中の商標です。

Lumens Digital Optics Inc. によるライセンスが提供されていない場合、このファイルの複製、転載、送信は許可されません。ただし、本製品購入後のバックアップを目的とした複製は例外とします。

製品の継続的な改善のため、本ファイルの情報は予告なく変更される場合があります。

本製品の使用方法を完全に説明または記述するため、本マニュアルでは、権利侵害を意図することなく、他の製品名や会社名を参照する場合があります。

保証の免責事項：Lumens Digital Optics Inc. は、技術的、編集上の誤りや脱落について責任を負わず、また、本ファイルの提供、本製品の使用、操作に起因する偶発的または関連する損害について責任を負いません。